

各関係機関長 殿

沖縄県病害虫防除所長  
(公印省略)

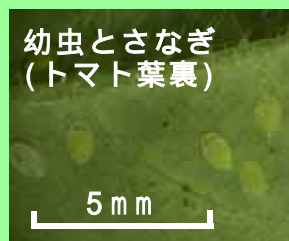
発生予察情報について  
平成16年度病害虫発生予報第7号を発表したので送付します。

## 平成16年度病害虫発生予報第7号(10月予報)

今月のトピック

<http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/cateview.jsp?cateid=119>

### シルバーリーフコナジラミ *Bemisia argentifolii* Bellows et Perring



### 生態と被害

本種は、ウリ科、ナス科、アブラナ科、ヒルガオ科、マメ科等の作物、雑草等極めて多くの植物を加害する。年に10数回以上の世代を重ね特にハウス内で多発しやすい。被害は本虫の排泄物による葉や果実でのすす病の他、現在、他県で猛威をふるっているトマト黄化葉巻病のウイルス(TYLCV)を媒介する。また、幼虫はかぼちゃやさやいんげんの果実に白化症を引き起こす。

### 予報の見方

発生予察情報は、前月の調査に基づき発生程度が「並」以上の病害虫を中心に掲載しています。「やや少」以下の病害虫については通常掲載していません。「発生の程度」は平年との比較を示しています。そのため毎年その月で高い数値が続いた場合にはその月の「発生の程度」は密度が高くても「並」として発表されます。前月との多少の比較はグラフを参考にして下さい。